

『季節の宅配便』

田植えから酒造りまで、すべてを和歌山で。



湯浅農場では地域活性と地産地消を目的に2020年から酒米“山田錦”の栽培に取り組み、地元の酒蔵、高垣酒造株式会社と共同で純米酒「近大酒(KINDAISAKE)」720 mLを製造しています。今年は新たに一升瓶の製造にも着手し、3月3日(木)に発売しました。地元の酒店や、近畿大学水産研究所などの飲食店で販売しています。「近大酒」はやや辛口で雑味のないスッキリとした口当たりと華やかな香りが特徴です。

- 1. 720 mL(左)、一升瓶(右)
- 2. 収穫期の酒米“山田錦”
- 3. 「近大酒」の瓶詰の様子
- 4. 地元有田川町の高垣酒造株式会社
- 5. 農学部 of 学生実習として稲刈りを体験(感染症対策を徹底のうえ実施)
- 6. 酒造りの工程(麴造り)
- 7. 文芸学部の学生がデザインしたラベル